



かながわ 横浜観光なら

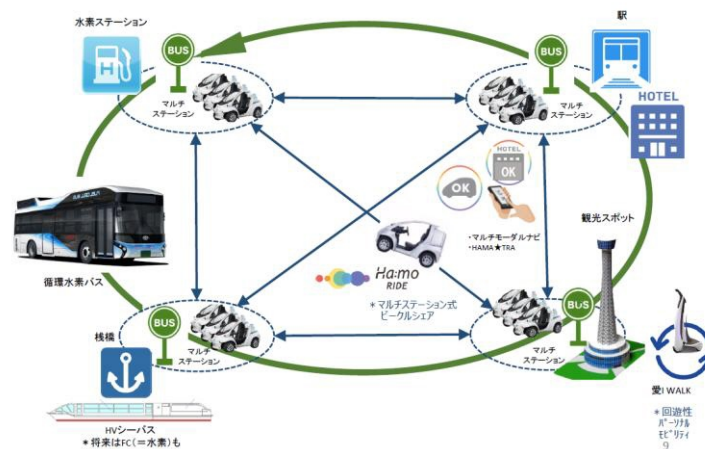
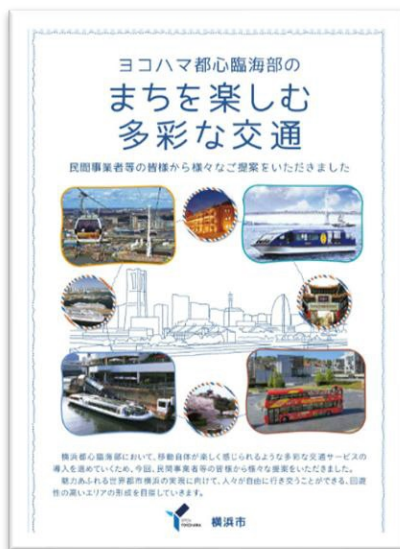
アットヨコハマ

株式会社アットヨコハマの 取り組みのご紹介

2025年7月
株式会社アットヨコハマ

【まちを楽しむ多彩な交通に関する事業】

- 横浜市の公募事業「まちを楽しむ多彩な交通」からスタート
- 「横浜市都心臨海部再生マスタープラン」の施策とし、都心臨海部の回遊性を高めるネットワークの強化に向けて「まちを楽しむ多彩な交通の充実」を掲げる
- 横浜の回遊性向上に向けて、ソフト面・ハード面の両面で取り組む



【2017年 公募提案時の資料より抜粋】

株式会社アットヨコハマとは？

- 「まちを楽しむ多彩な交通」事業のための合併会社
- WEINSグループ・KTグループから代表取締役・取締役1名ずつ選任



ウエインズトヨタ神奈川
トヨタレンタリース横浜
等



観光サイト運営
各公式SNS運営
モビリティ事業
スタンプラリー
等



神奈川トヨタ
(トヨタモビリティ神奈川)
トヨタレンタリース神奈川
等

おでかけアプリ「my route」

- トヨタファイナンシャルサービス社が運営するマルチモーダルアプリ
- 2019年から「myroute」を横浜エリアで運営
現在は横浜の他に、九州全域、富山県、愛知県、沖縄県等に展開されている
- 2024年9月で100万ダウンロード(全国) ※横浜エリアは全体の約3割を占める

6つのポイント

1. おでかけメモ



2. myステーション



3. お役立ち情報



4. ルート検索



5. 交通チケット



6. クーポン、オトク情報



観光サイト「アットヨコハマ」 新MaaSプラットフォーム（2024年10月～）

- 観光スポットやイベント会場までの移動経路をマルチモーダル経路検索で案内し、便利でシームレスな旅をサポート
- アプリのダウンロード無しで、すべてWEB上で完結する
- 観光の柱となる4つのサービスを提供
 - ① 観光情報（スポット・イベント情報等）
 - ② デジタルチケット（交通チケット・観光チケット）
 - ③ モビリティサービス連携
 - ④ マップ・マルチモーダルルート検索

ポイント

1. 観光スポットやイベント情報を前面に押し出すことで、横浜への来街ニーズを訴求（移動の目的を訴求）
2. プロモーションを全国に展開し、他県からの来街者の増加を狙う



【観光情報】観光サイト「アットヨコハマ」と運営するSNS



- 観光情報（スポット・イベント情報等）
 - ・横浜を中心に神奈川県全域の観光情報を発信。1エリアの観光だけでなく、複数エリアの観光スポット・イベント情報を掲載
 - ・独自の取材による特集記事の発信
- 公式SNSでも観光情報を発信

SNSで幅広い層にアプローチ

- ・ Instagram
- ・ X（旧Twitter）
- ・ Facebook
- ・ YouTube
- ・ TikTok
- ・ LINE公式アカウント



WEBサイト



Instagram



YouTube

【デジタルチケット】観光サイト「アットヨコハマ」

●お得に観光をしていただけるデジタルチケットをWEBサイトで販売

《交通チケット》

- ・ みなとぶらりチケット／みなとぶらりチケット・ワイド（横浜市交通局）
- ・ SEA BASS 1日乗船券（Y'cruise株式会社）

《観光チケット（実績）》

- ・ YOKOHAMA AIR CABIN 片道券（泉陽興業株式会社）
- ・ C+walk乗車券（株式会社アットヨコハマ）

●自社販売のみならず、デジタルチケットサイト連携を実施

【モビリティサービス連携】観光サイト「アットヨコハマ」

●便利に移動していただけるモビリティサービスとWEB連携 レンタカー／カーシェア／電動キックボード／シェアサイクル



デジタルチケット

【マップ・ルート検索】スタンプラリー



- ・スタンプラリーは、街の回遊性向上に直結する取り組みで有名スポットと、知る人ぞ知るスポットを混在させることで、街の魅力を再発見させる効果がある
- ・ユーザー属性やアクティビティタイムラインなどの人流データを取得し、企画をブラッシュアップさせていくことで回遊率の向上を目指す



●自社オリジナルのスタンプラリーシステムを開発

- ・オリジナルスタンプラリーシステムは、スタンプラリーを簡単に開催、運営可能なシステム
- ・アットヨコハマ新MaaSプラットフォームに搭載することで、様々なデータを一元管理することが可能

【モビリティ】モビリティハブステーション

●グリーン・マルチモビリティハブステーション

- ・ 大小さまざまなモビリティを集約した交通結節点の整備
- ・ モビリティを利用者が選べる環境を整備し、移動しやすい街づくりの実現を目指す



グリーン・マルチモビリティハブステーション・みなとみらい

●グリーン・マルチモビリティハブステーション・みなとみらい（実証実験）

期間：2024年12月21日(土)～2025年3月23日(日)

場所：LIVINGTOWNみなとみらい

主体：(株)アットヨコハマ/日産自動車(株)/(一社)ParkLine推進協議会

協力（地域連携）：横浜春節祭2025実行委員会

協力（抜粋）：関内・関外地区活性化協議会/(一社)横浜みなとみらい21
(スマートシティコンソーシアム)/(公財)横浜市観光協会/他

モビリティ：トヨタシェア/e-シェアモビ/LUUP/eBoard/baybike/C+walk

【モビリティ】歩行領域モビリティ活用に向けた取り組み（C+walk試乗会）

●歩行領域モビリティの観光・アクティビティ利用を調査・分析し、実装

イベント名	期間	場所	特徴	柵あり	柵なし	有料	試乗者数（名）
横浜防災フェア2023	2023年9月2日(土)～3日(日)	横浜赤レンガ倉庫前広場		○			148
ワールドフェスタヨコハマ2023	2023年10月7日(土)～8日(日)	山下公園通り		○			250
ホッチポッチ マーケット&ミュージックフェスティバル	2023年11月3日(金・祝)～4日(土)	象の鼻パーク		○			210
BALLPARKFANTASIA	2023年12月9日(土)・10日(日)・ 16日(土)・17日(日)	横浜公園	☒ 柵ナシでの走行会（横浜都心臨海部で初） ☒ 歩行者混雑エリアでの走行会（横浜都心臨海部で初） ☒ NIGHT TIMEで、C+walkTをイルミネーション架装を実施（全国で初） ☒ 観光音声ガイド（NTTデータ社・NTTデータSBC社開発）の導入（横浜で初）		○		1800
マリナード地下街クリスマスイベント	2023年12月23日(土)	マリナード地下街イベント広場		○			27
ワールドボーターズ	2024年1月20日(土)～21日(日)	ワールドボーターズ	☒ 商業施設内での柵ナシ館内走行（都心臨海部で初） ☒ 歩行者混雑エリア（館内）での自由貸出（全国で初） ☒ 商業施設エレベーター利用（都心臨海部で初）		○		254
YOXOフェス	2024年2月3日(土)～4日(日)	グランモール公園		○			437
GREEN×EXPO2027開催1000日前イベント	2024年6月22日(土)～23日(日)	桜木町駅前広場	☒ トヨタC+walkに加え、歩行領域モビリティ3種と合同での試乗会を実施。	○			640
横浜防災フェア2024	2024年9月7日(土)～8日(日)	横浜赤レンガ倉庫前広場		○			156
ワールドフェスタヨコハマ2024	2024年10月12日(土)～13日(日)	山下公園通り	☒ トヨタC+walkに加え、歩行領域モビリティ3種と合同での試乗会を実施。	○			199
ホッチポッチ マーケット&ミュージックフェスティバル	2024年11月2日(土)～3日(日)	象の鼻パーク	☒ イベントにご来場された移動が難しいお客様へC+walkSをレンタル実施。	○	○		83
洋光台ハロウィンイベント	2024年11月3日(日)	洋光台駅前広場		○			36
横浜市立大学「浜大祭」	2024年11月3日(日)～4日(月)	横浜市立大学	☒ 横浜市立大学マスコットキャラクター「よっちゃん」の競争 ☒ アクティビティ目録での走行ルートを設定	○			398
BALLPARK ADVENTURE	2024年11月16日(土)～17日(日)	横浜公園～関内駅北口	☒ アットヨコハマとして初めて有料レンタルを実施。 ☒ お客様にレンタルし、初めて公道を走行 ☒ 料金は500円/30分を設定		○	○	44
グリーン・マルチモビリティハブステーション・みなとみらい	2024年12月21日(土)～2025年3月23日(日)	LIVINGTOWNみなとみらい	☒ スマートロッカーを導入し、無人貸出を実施。 ☒ スタッフの見えない場所へC+walkを貸し出す		○	○	14
ウィンターワンダーパーク	2025年2月21日(金)～23日(日)	山下公園	☒ 山下公園内を自由に走行する ☒ 料金は500円/30分を設定 ☒ イベント中の「スケート」体験者には割引を適用		○	○	113
グリーン・マルチモビリティハブステーション・桜木町駅前	2025年3月22日(土)	桜木町駅前広場～LIVINGTOWNみなとみらい	☒ JR桜木町駅前広場⇄LIVINGTOWNみなとみらい間を無料でレンタル ☒ 施設運搬として、試乗した方にツタンカーメン展のノベルティプレゼント		○		44
八景島シーパラダイス実証実験	2025年3月15日(土)・16日(日)・23日(日)・29日(土)・30日(日)	八景島シーパラダイス護岸エリア	☒ 八景島シーパラダイスの護岸エリアを謎解きしながら走行する ☒ 料金は、500円/15分を設定		○	○	
							4853

【地域連携・産学連携】産学連携ミーティング

- 横浜の大学・専門学校とともに横浜を盛り上げる活動を実施
- 年2回、産学連携校が取り組みを発表（中間報告会、最終発表会）

（産学連携校）

- ・ 横浜国立大学
- ・ 横浜市立大学
- ・ 神奈川大学
- ・ 岩崎学園 横浜デジタルアーツ専門学校
- ・ 関東学院大学（2025年度より連携予定）



産学連携ミーティング 最終発表会

【プロモーション】 市民向けPR活動

● マリンFM「アットヨコハマ はまりポ放送部」

商店街や観光施設など街の方々をゲストに迎え、
街の情報やグルメ・イベント・新スポットなどを
紹介する横浜特化型情報番組

● イベント

街のイベントへの出展や自社イベントの開催など、横浜の盛り上げに貢献



2023年7月21日のゲスト
横浜市都市整備局
国際園芸博覧会推進部長 折居様



関内フード&ハイカラフェスタ



YOKOHAMAグリーンマルシェinマリナード地下街



【プロモーション】全国向けPR活動



●地球の歩き方 横浜市

- ・ 長年にわたり旅行ガイドブックとして高い信頼性を築いてきた旅行雑誌
- ・ 旅行に関心の高い層、特に個人旅行や冒険的な旅行を好む層に強く支持され、アットヨコハマの「はまっこ」ならではの情報と親和性が高い
- ・ 保存性が高く、図書館などで何度も読み返されることがある

●るるぶ（横浜・鎌倉、横浜・みなとみらい・中華街）

- ・ 国内旅行を中心に、幅広い年齢層や旅行スタイルに対応した情報を提供しているため、家族、カップル、女子旅、一人旅…、多様なターゲット層にリーチ

